

選挙に行こう!



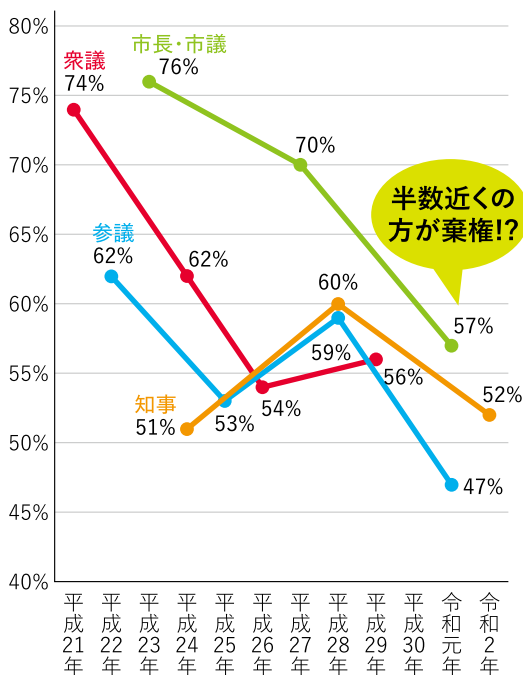
投票率低下は全国的な問題ですが、本市においても、グラフのように、近年、投票率が低下しています。

選挙とは、私たちが、よりよい暮らしを願って、私たちの代わりにその思いを実現してくれる人々を選ぶ大切な権利です。

投票率については、その時の選挙の争点や候補者の顔ぶれなどさまざまな要素が影響して上下するといわれていますが、選挙は私たちの暮らしや未来に関わることを決める、私たちの代表を選ぶ大切なものです。

国やまち、私たちの生活の行方を決める選挙が、一部の人の意見で決まってしまうのは、健全な民主主義社会とはいえません。一人一人が社会に対して問題意識をもち、より自分の思いに近い候補者を選び、棄権することなく投票しましょう。

1 近年、投票率の低下が問題です!



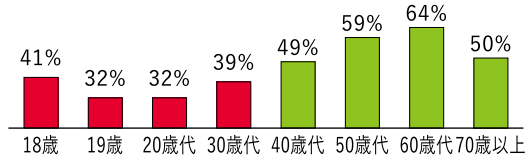
半数近くの方が棄権!

備考 令和元年の市長市議選の投票率は、市長選が無投票のため、市議選の投票率をグラフ化しています。県議選は、近年無投票のため未掲載。

2 若い世代の投票率が低い!

昨年行われた鹿児島県知事選挙の年代別の投票率をグラフにしたものです。最も投票率が高いのは60代の方で、10代、30代の若い世代の投票率が低い数字となっています。

R2 県知事選 南九州市の年代別投票率



自分の未来を守るために選挙に行こう!

若いときは、生活の中で政治や社会との関わりを感じるのが少ないかもしれませんが、だからこそ、選挙に行かないと、皆さんが自分の未来を投資するように、大事なあなたの一票を投じましょう。

社会を支える年代になったときに、十分な暮らしができる環境が整えられている保証はありません。自分の未来へ投資するように、大事なあなたの一票を投じましょう。

20代の投票率 32%
60代の投票率 64%

あなたが政治家なら、どの世代に向けた政策を考えますか?

若い世代の皆さん。

「どうなる?」
少子高齢化で若い世代の負担は? 子育てが大変!?
年金は大丈夫!?
温暖化が止まらない!?
コロナウイルス感染症対策は!?



私たちの暮らしは

「政治」と共にあります！

今年、衆議院議員総選挙があります。

市民の皆さまには、社会のさまざまな問題を

「自分の事」として考えていただき、

大切な一票をいかしてください。

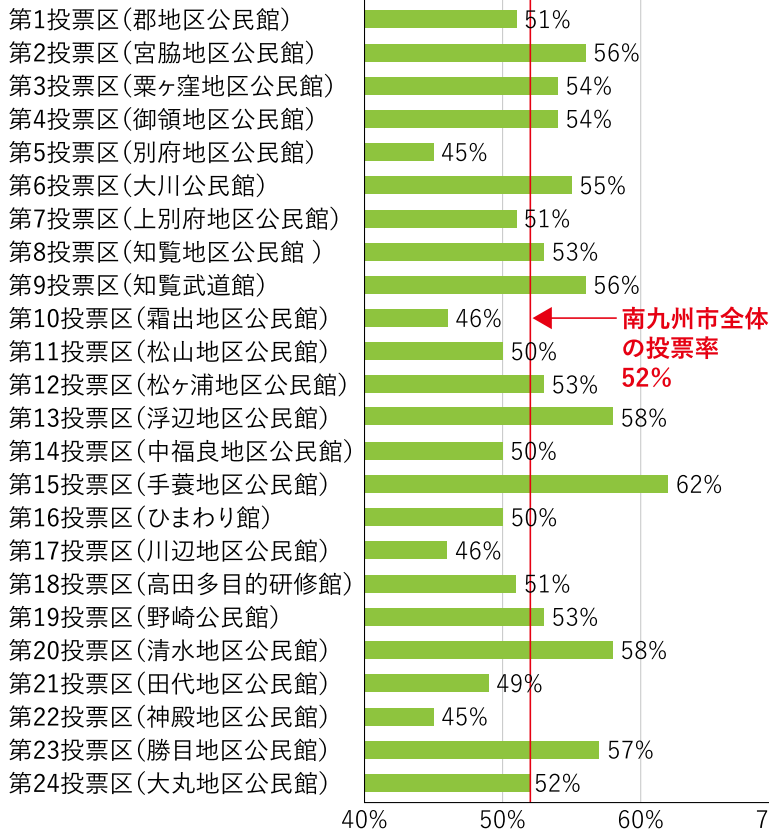


私たち一人一人が国会や議会に参加して意見を言うことはできません。そこで、私たちの「代弁者」となる政治家を決めることが選挙の役割です。

あなたの思う理想の社会に近い考えを持つ候補者を選び、「この人なら」と信じて投じた一票が、あなたの未来もより良いものにする一歩となるのです。

身近な暮らしに関わる地方選挙から国の方針に関わる国政選挙まで、自分なりの考えを持ち一票を投じましょう。

R2 県知事選 南九州市の投票区別投票率



3 皆さんの地区の投票率は高い？

昨年行われた鹿児島県知事選挙の地区(投票区)ごとの投票率をグラフにしたものですが、自分の住んでいる地域の投票率は
どうですか？

【投票率について】

小数点以下を四捨五入して掲載しています。

〔問〕知 選挙管理委員会事務局 選挙係